

年 月 日

農産局長 殿

組織名又は法人名

氏名（法人の場合は代表者名）

環境負荷低減のクロスコンプライアンス チェックシート（農業経営体向け）

申請時
(します)報告時
(しました)

	(1) 適正な施肥	
☐	① 肥料の適正な保管	☐
☐	② 肥料の使用状況等の記録・保存に努める	☐
☐	③ 作物特性やデータに基づく施肥設計を検討	☐
☐	④ 有機物の適正な施用による土づくりを検討	☐
	(2) 適正な防除	
☐	⑤ 農薬の適正な使用・保管	☐
☐	⑥ 農薬の使用状況等の記録・保存	☐
☐	⑦ 病害虫・雑草の発生状況を把握した上で防除の要否及びタイミングの判断に努める	☐
☐	⑧ 病害虫・雑草が発生しにくい生産条件の整備を検討	☐
☐	⑨ 多様な防除方法（防除資材、使用方法）を活用した防除を検討	☐
	(3) エネルギーの節減	
☐	⑩ 農機、ハウス等の電気・燃料の使用状況の記録・保存に努める	☐
☐	⑪ 省エネを意識し、不必要・非効率なエネルギー消費をしないように努める	☐
	(4) 悪臭及び害虫の発生防止	
☐	⑫ 悪臭・害虫の発生防止・低減に努める	☐
	(5) 廃棄物の発生抑制、適正な循環的な利用及び適正な処分	
☐	⑬ プラ等廃棄物の削減に努め、適正に処理	☐
	(6) 生物多様性への悪影響の防止	
☐	⑭ 病害虫・雑草の発生状況を把握した上で防除の要否及びタイミングの判断に努める（再掲）	☐
☐	⑮ 多様な防除方法（防除資材、使用方法）を活用した防除を検討（再掲）	☐
	(7) 環境関係法令の遵守等	
☐	⑯ みどりの食料システム戦略の理解	☐
☐	⑰ 関係法令の遵守	☐
☐	⑱ 農業機械等の装置・車両の適切な整備と管理の実施に努める	☐
☐	⑲ 正しい知識に基づく作業安全に努める	☐

農産局長 殿

組織名又は法人名

氏名（法人の場合は代表者名）

環境負荷低減のクロスコンプライアンス チェックシート（食品関連事業者向け）

申請時 (します)		報告時 (しました)
	(1) 適正な施肥	
☐	① 環境負荷低減に配慮した原料等の調達を検討	☐
	(2) 適正な防除	
☐	② 環境負荷低減に配慮した原料等の調達を検討（再掲）	☐
	(3) エネルギーの節減	
☐	③ 工場・倉庫・車両等の電気・燃料の使用状況の記録・保存に努める	☐
☐	④ 省エネを意識し、不必要・非効率なエネルギー消費をしないことを検討	☐
☐	⑤ 環境負荷低減に配慮した商品、原料等の調達を検討	☐
	(4) 悪臭及び害虫の発生防止	
☐	⑥ 悪臭・害虫の発生防止・低減に努める	☐
	(5) 廃棄物の発生抑制、適正な循環的な利用及び適正な処分	
☐	⑦ ※と畜場でない場合（と畜場である ☐ ） 食品ロスの削減に努める	☐
☐	⑧ プラ等廃棄物の削減に努め、適正に処理	☐
☐	⑨ 資源の再利用を検討	☐
	(6) 生物多様性への悪影響の防止	
☐	⑩ ※生物多様性への影響が想定される工事等を実施する場合（該当しない ☐ ） 生物多様性に配慮した事業実施に努める	☐
☐	⑪ ※特定事業場である場合（該当しない ☐ ） 排水処理に係る水質汚濁防止法の遵守	☐
	(7) 環境関係法令の遵守等	
☐	⑫ みどりの食料システム戦略の理解	☐
☐	⑬ 関係法令の遵守	☐
☐	⑭ 環境配慮の取組方針の策定や研修の実施に努める	☐
☐	⑮ ※機械等を扱う事業者である場合（該当しない ☐ ） 機械等の適切な整備と管理に努める	☐
☐	⑯ 正しい知識に基づく作業安全に努める	☐

注 1 （5）⑦については、と畜場の場合には□にチェックしてください。この場合、当該項目のチェックは不要です。

注 2 （6）⑩、（6）⑪、（7）⑮の※の記載内容に「該当しない」場合には□にチェックしてください。

この場合、当該項目のチェックは不要です。

農産局長 殿

組織名又は法人名

氏名（法人の場合は代表者名）

環境負荷低減のクロスコンプライアンス チェックシート（民間事業者・自治体等向け）

申請時
(します)報告時
(しました)

	(1) 適正な施肥	
☐	① ※農産物等の調達を行う場合（該当しない ☐ ） 環境負荷低減に配慮した農産物等の調達を検討	☐
	(2) 適正な防除	
☐	② ※農産物等の調達を行う場合（該当しない ☐ ） 環境負荷低減に配慮した農産物等の調達を検討（再掲）	☐
	(3) エネルギーの節減	
☐	③ オフィスや車両・機械等の電気・燃料の使用状況の記録・保存に努める	☐
☐	④ 省エネを意識し、不必要・非効率なエネルギー消費をしないこと（照明、空調、ウォームビズ・クールビズ、燃費効率のよい機械の利用等）を検討	☐
☐	⑤ 環境負荷低減に配慮した商品、原料等の調達を検討	☐
	(4) 悪臭及び害虫の発生防止	
☐	⑥ ※肥料・飼料等の製造を行う場合（該当しない ☐ ） 悪臭・害虫の発生防止・低減に努める	☐
	(5) 廃棄物の発生抑制、適正な循環的な利用及び適正な処分	
☐	⑦ プラ等廃棄物の削減に努め、適正に処理	☐
☐	⑧ 資源の再利用を検討	☐
	(6) 生物多様性への悪影響の防止	
☐	⑨ ※生物多様性への影響が想定される工事等を実施する場合（該当しない ☐ ） 生物多様性に配慮した事業実施に努める	☐
☐	⑩ ※特定事業場である場合（該当しない ☐ ） 排水処理に係る水質汚濁防止法の遵守	☐
	(7) 環境関係法令の遵守等	
☐	⑪ みどりの食料システム戦略の理解	☐
☐	⑫ 関係法令の遵守	☐
☐	⑬ 環境配慮の取組方針の策定や研修の実施に努める	☐
☐	⑭ ※機械等を扱う事業者である場合（該当しない ☐ ） 機械等の適切な整備と管理に努める	☐
☐	⑮ 正しい知識に基づく作業安全に努める	☐

注 ※の記載内容に「該当しない」場合には□にチェックしてください。この場合、当該項目のチェックは不要です。